

STANDARD

2024年10月15日

各位

会社名 株式会社 買取王国
代表者名 代表取締役会長 長谷川 和夫
(コード: 3181)
問合せ先 経理財務部長 陳 美華
(TEL. 052-304-7851)

2025年2月期業績予想修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2024年4月15日に公表した2025年2月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2025年2月期累計期間業績予想の修正 (2024年3月1日～2025年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,165	510	549	389	107.02
今回修正予想 (B)	7,701	403	429	307	84.30
増減額 (B - A)	536	△107	△120	△82	—
増減率 (%)	7.5	△21.0	△21.9	△21.1	—
(ご参考) 前期実績	6,739	495	523	360	99.36

2. 業績予想修正の理由

(1) 売上高について

当事業年度において、積極的な出店（現時点7店舗出店済み）に加えまして、2024年8月31日に総合リユースショップ良品買館事業の9店舗及びプロ工具専門店 ツールマン事業の1店舗を譲受したことで、当社の事業基盤を大きく拡大してまいりました。既存店舗においても、売場の充実により主要商材のファッション・ホビー・工具とも順調に伸ばしております。結果、売上高が当初予想を上回る予想となっております。

(2) 利益について

当事業年度において、各業態の出店に加えて、既存店舗の外装を一新するリニューアルを4店

舗、譲受した事業のテコ入れのためのリニューアル改装を3店舗、それぞれ実施または計画をしております。

当事業年度の下半期には、顧客満足度の向上及び全社の業務効率化を同時に満たせる新しいPOSシステムの開発が完了し、順次店舗に導入する計画をしております。出店及び事業譲受をしたことにより、POSシステムの導入対象店舗が大幅に増えました。

これらのPOSシステム導入費用、出店コスト、店舗のリニューアル費用の増加並びに売上高の好調に伴い商品関連消耗品費、人件費等も増加する予想となっており、販売費及び一般管理費は大きく膨らむ見込みとなっておりますが、事業基盤の拡大及び事業モデルの効率化は、今後の事業展開に欠かせない取組みと認識しております。

当事業年度の営業利益、経常利益、当期純利益は前述の投資等により当初予想を下回る予想となっております。

当事業年度の出店進捗に関するご参考：

総合リユースショップ買取王国業態では、6年ぶりに新規出店を再開し、2店舗を出店いたしました。工具買取王国業態では、直営店舗5店舗の出店を計画しており、現時点では、4店舗を出店いたしました。また出店計画外ですが、各事業の仕入増加状況に合わせて、国内三次流通の販売拡大を可能とするマイシュウサガールを1店舗出店いたしました。

注：業績予想につきましては、公表日現在に入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上